

分類	健康	テーマ	薬の注意書きを読む
目標	商品の注意書きを読み取る		
教材	風邪薬の注意書き	その他 資料	実物薬、語彙カード(服用、～薬、注意、症状、用法、用量、効能)、文型カード
時間	内容	流れ	語彙・文型
0～0:10	自己紹介	名前・国・住んでいるところ	
0:10～ 0:30	話題の提示	<p>・日本で病気になったことはありますか？そのときどうしましたか？ その病気で体はどんな状態だったか(頭は？鼻は？のどは？体のどこが痛かったか)</p> <p>■病院 病院へ行ったか(医者に状態を何と説明したのか) 病院からの薬はどんなもの(粉？錠剤？)</p> <p>■薬局 薬を買ったことはあるか(どんな薬？決めた理由、店員に聞いて買ったのか、どのように伝えたのか) 薬を飲むとき説明書を読むか。 困ったことはあるか？(扱い方、体調の変化)</p>	
0:30～1:55	資料を読む	<p>・薬の注意書きを読んでみましょう。 一文ずつ読んで語彙、文型確認 最後に内容確認の質問</p> <p>★「いつ飲めばいいですか？」 ★「この薬は何才までの子どもが飲んでいいですか？」 ★「一日何回飲めばいいですか？」 ★「この薬を飲んだあと、何をしてはいけませんか？」</p>	服用、～薬、注意、症状、用法、用量、効能、いずれの、～てください、～ないでください、～することがあります、～したことがある人
1:55～2:00	まとめ 終了	薬の注意書きにはたくさんの情報が書いてあります。薬と上手に付き合う方法です。今日学んだことをぜひ覚えておいてください。箱には、いつまで飲めばいいか、日にちが書いてあります。箱も捨てずに取っておきましょう。	